

●多眼式LED灯火器 (1)

従来よりゴールドウイングのアイデンティティの一つとなっている灯火器による“ウイングライン”を進化させました。全灯火器をLED化することでヘッドライトのみならずテールランプも同じモチーフでの統一を可能とし、ゴールドウイングの存在感を一層印象付けます。前後とも多眼式LEDにより各灯火器の光り方を吟味し、フラッグシップモデルに相応しい高級感溢れる表情を作り込みました。

LEDヘッドライト

ヘッドライト中央から左右に伸びるセンターエクステンションにより灯面を上下に分け、上側にロービーム、下側にハイビームとロービームを兼ねたシグネチャーランプをそれぞれ配しました。

ロービームのジュエルアイLEDは、磨き上げられた光学レンズを左右5個ずつ使用し、宝石を思わせる煌きのある光の表情を実現しました。ハイビームを囲むように伸びるシグネチャーランプ(ライトガイド)にもウイングラインモチーフを用いることで、さらに鮮明な印象を演出。ライトガイドの、奥行きを持った立体自体を白くクールに発光させることで、これまでにない上質さを感じさせます。従来のライトガイドは一般的に外観から見えるレンズカットによるエッジ発光でしたが、新しいゴールドウイングではレンズ裏面に微細なカットを施すことで、ライトガイドの正面と上面の二面に亘って均一な面発光を可能としました。

ハイビームは、ロービームやシグネチャーランプの光とメリハリをつけるために、リフレクターを奥に配置することで、ヘッドライト全体の立体的な印象に大きく寄与しています。

■ヘッドライト(Gold Wing Tour/写真は北米仕様車)

